

校訓：人のお世話にならぬよう、人のお世話をするよう、そして報いを求めぬよう
学校教育目標：自ら学び、心豊かにたくましく生きる七塚っ子の育成



薫陶

学校だより くんとう

9月号 令和6年8月26日

七塚小学校長 稲垣 優子



七塚小HP QRコード



さあ、2学期のスタートです！

～学習・行事でのさらなる成長をめざして～

8月下旬になっても、なかなか暑さが収まらない日が続いています。さらに大きな台風も近づいてきており、天気の変化のめまぐるしさを感じる今日この頃です。そんな中にもかかわらず、先日25日のPTA奉仕作業には、たくさんの児童・保護者の皆様にご協力いただきました。おかげさまで気持ちよく2学期を迎えることが出来ます。本当にありがとうございました。

さて、23日の全校登校日には、多くの子供たちの元気な様子を見ることができました。とても暑い中、たくさんの荷物を手に、汗びっしょりになって歩いてくる子供たちを見て、充実した夏休みを過ごすことが出来たように感じました。39日間の長いお休みでしたが、今のところ大きなけがや事故の報告はなく、心より感謝申し上げます。2学期も、日々の授業や遊びの中で、運動会やマラソン大会など学校行事の中で、さらに児童会や委員会活動の中で、多くの人に支えられながら、より一層の成長を見せてくれると思います。9月も熱中症への対策を講じながらの学習活動になりますが、細心の注意をはらいながら乗り切っていきたいと思っています。今後ともご協力をお願いします。



PTA 夏のイベント開催



PTA 親子奉仕作業



今年も収穫を迎えた木津桃の実



心の不安を感じたら？

夏休みの間、先生方が受けられた研修の中で、九州産業大学の窪田由紀先生の「学校における自殺予防～今、すべきこと・できること～」というお話がとても心にのこりましたので、ご紹介します。

今の若者に必要なのは「つらい気持ちに襲われたとき、どうやって助けを求めたらいいか」「友だちが悩んでいるとき、どうやって信頼できる大人につなげたらいいか」「信頼できる大人は、どこにいるのか」を教えてあげることです。だれでも、心が苦しい時があります。でもどんなに苦しくても、必ず終わりが来ます。そして、周囲の人に話をすること（支援を得ること）で、苦しい気持ちは、きっと軽くなります。

つまり、「誰かに相談する力」が大切なのです。相談することは、決して恥ずかしいことでも弱いことでもありません。弱みを見せてもいいのです！

もしお子さんやお友達の様子が気になったら、合言葉「きょうしつ」を思い出して支えてあげてください。

「き」：気付いて：危機に気付いて

「よ」：寄り添い：友達に寄り添って

「う」：受け止めて：つらさを受け止めて

「し」：信頼できる大人に

「つ」：つなげよう



学校における自殺予防は、すべてのメンタルヘルスにおける基礎づくりとなります。様々な危機予防やより健やかな成長の支援を、すべての教育活動を通じて行っていけるとよいと思います。

(参考) 北九州市教育委員会 北九州市精神保健福祉センター

